

令和3年度（2021年度）

# 神河の教育

< 実施報告と点検評価報告 >



神河町マスコット  
カーミン

令和4年11月  
神河町教育委員会

## I はじめに

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正（平成20年4月1日施行）され、「教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果について報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表しなければならない。」とされました。

このことから、神河町教育委員会は法の趣旨に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民の皆様への説明責任を果たしていくために、外部評価委員会を設置し、教育委員会所管の事務事業の点検及び評価を実施し、その結果を報告書としてまとめました。

### 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## II 実施方針

ア 成果を重視した行政運営を行うため、事後評価を基本とします。

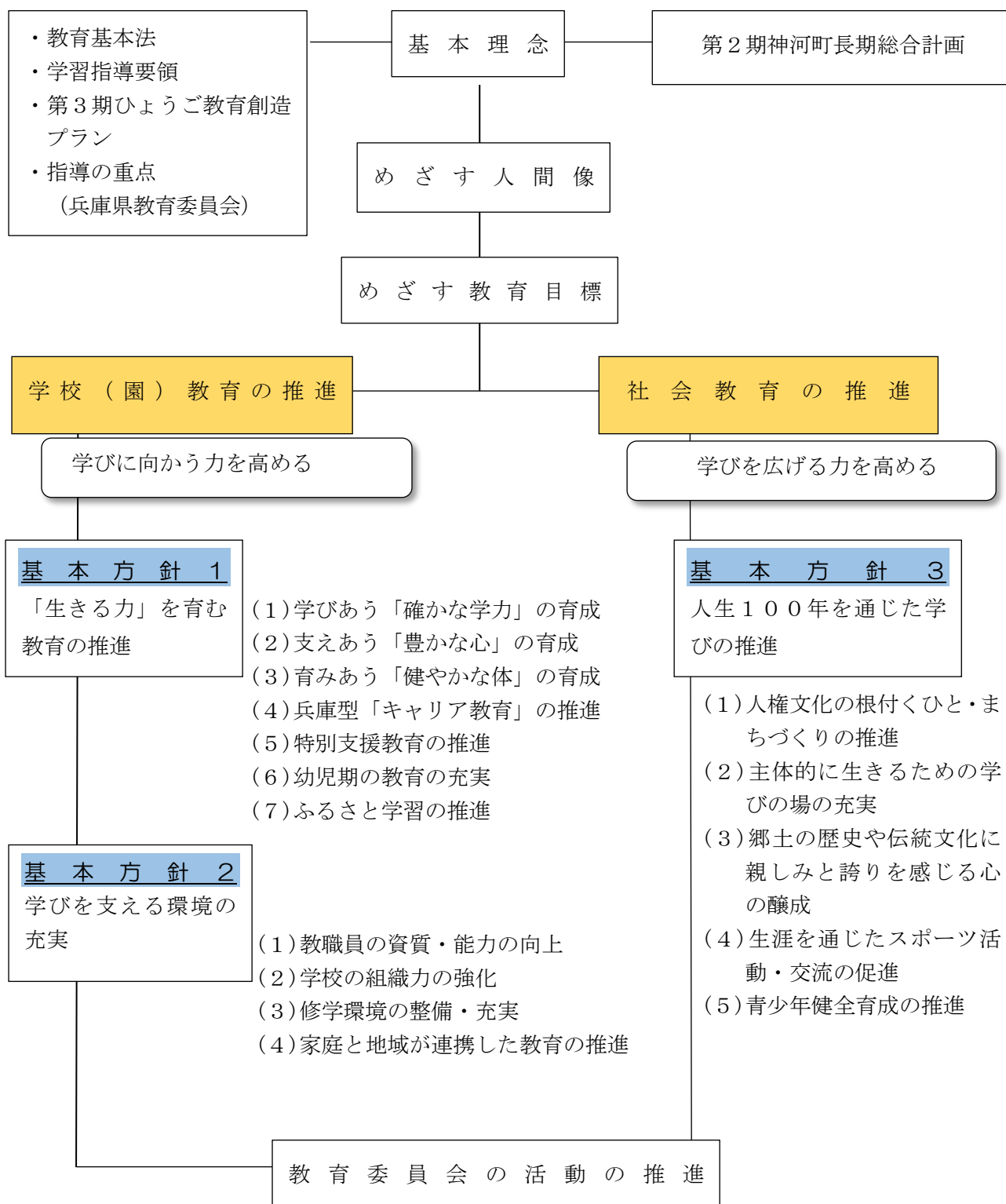
イ 点検及び評価は、学校教育課及び社会教育課が所管している事業を対象とします。

ウ 評価の客観性・透明性を確保するために、教育に関して学識経験を有する者による「外部委員」を置き、その意見を聴取します。

## III 点検・評価の手順

- (1) 教育委員会及び教育委員会事務局による自己評価
- (2) 外部評価委員による評価
- (3) 報告書の作成
- (4) 教育委員会での報告書の決定
- (5) 議会への提出及び公表

# 基本構想図 <第3期かみかわ教育創造プラン>



# かみかわの教育

## 1 基本理念

ふるさとを愛し ころ豊かで  
自立する <sup>かみかわ</sup>神河の人づくり  
～夢や志を持ち、たくましく生きる力を育てる～

- ・ しっかり **かん**がえる
- ・ じぶんを **み**がく
- ・ ゆたかに **かん**じる
- ・ ころで **わ**かる

## 2 めざす人間像

- 知徳体の調和がとれ、生涯にわたって自らの夢や志の実現に努力する人
- 共に支えあいながら、自らの明日を切り拓き、神河の未来を担う人
- ふるさとを愛し、伝統と文化を尊重しつつ、創造性や挑戦する心、共生の心を持って生き生きと活動する人

## 3 めざす教育目標

- 1 基礎的・基本的な知識や技能を習得させ、それらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力を育てる。
- 2 生命を尊び、他者への思いやりや寛容の心、人権を尊重する精神を持ち、多様な人々と豊かに共生する態度を育てる。
- 3 自然や生活の中で遊びや体験活動、交流活動を深め、幅広い知識や教養、柔軟なコミュニケーション能力を培い、豊かな社会性を身に付ける態度を育てる。
- 4 体力・運動能力の向上と食習慣や健康に関する意識の涵養を図り、心身の調和がとれた健やかな体づくりに取り組む態度を育てる。
- 5 生涯学習としての学びの機会や場を充実させ、ハートのふれあうひと・まちづくりを通じて、学び続ける態度を育てる。
- 6 地域の歴史文化や伝統を大切にし、地域の活動等に積極的にかかわろうとする、ふるさとを愛し、ふるさとを誇りに思う心を育てる。

## 4 本年度の重点目標

### 学びに向かう力を高める

- <思考力・判断力・表現力の育成>
- 基礎的基本的な知識・技能の確実な習得と活用する力の向上
- <自立する力の育成>
- 自分の生活をコントロール・管理・改善する力を育てる
- <体力の向上>
- 体力・運動能力の向上を推進する

### 学びを広げる力を高める

- ふるさと学習の推進
- 歴史文化遺産の保存・整備を進める
- 学びを広げるための人材育成を図る

1 事業内容

< 5 段階評価内容 >

A	B	C	D	E
十分達成されている	ほぼ達成されている	やや不十分である	達成されていない	達成が困難である

I 学校（園）教育の推進[学びに向かう力を高める]

○基本方針1 「生きる力」を育む教育の推進

実践目標 (1) 学びあう「確かな学力」の育成

評価項目	ア 学力向上の推進		
実践事項	① 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進 ② 家庭学習の充実		
評価のポイント	○授業研究及び校内研修を実施した職員数の割合 ○授業で「めあて」と「振り返り」が示されたと認識する児童生徒の割合 ○「授業がよく分かる」と答える児童生徒の割合 ○自分の考えを発表する機会が与えられていると認識する児童生徒の割合 ○全国学力学習状況調査 ○「家庭学習時間のめやす」に沿って学習している児童生徒の割合 ○読書の時間を増やす工夫をしている児童生徒の割合 ○全国学力学習状況調査の結果から、生活実態や学習状況調査を分析し、課題の改善に向けた取組を進めた割合 ○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行っている教員の割合		
内部評価	C	外部評価	C

評価項目	イ 国際理解を深める教育の推進		
実践事項	① 豊かな語学力やコミュニケーション能力を育成する外国語教育の推進 ②英語の実践的な運用能力の育成		
評価のポイント	○「英語の授業がわかる」と回答する児童生徒の割合 ○英語が話せるようになりたいと思う児童生徒の割合		
内部評価	C	外部評価	C

評価項目	ウ 理数教育の充実		
実践事項	①科学技術人材育成のための理数教育の充実 ②観察・実験の指導力の向上		
評価のポイント	○「理科、算数・数学が好き」と答える児童生徒の割合		
内部評価	B	外部評価	C

評価項目	エ 読書活動の推進		
------	-----------	--	--

実践事項	①読書への関心の高揚と習慣の定着		
評価のポイント	○学校司書を配置したことによる読書活動の実績 ○カーミン読書「豊かなこころ認定証」達成率		
内部評価	B	外部評価	B

評価項目	オ 情報活用能力の育成		
実践事項	① 発達段階に応じた情報活用能力の育成 ②情報モラル・セキュリティ意識の育成		
評価のポイント	○ICTを活用した授業の割合 ○ICTを活用して指導することができる回答した教員の割合 ○PTAや児童生徒への情報モラルの啓発実績		
内部評価	B	外部評価	B

## 実践目標 (2) 支えあう「豊かな心」の育成

評価項目	ア 兵庫型「体験教育」の推進		
実践事項	①幼児児童生徒の豊かな人間性と社会性の育成 ②発達段階に応じた本物に親しむ体験活動の推進 ③持続可能な社会の担い手を育成する環境教育の推進		
評価のポイント	○難しいことに失敗を恐れず挑戦している児童生徒の割合 ○体験活動を通して自己の成長を感じた児童生徒の割合		
内部評価	B	外部評価	B

評価項目	イ 道徳教育の推進		
実践事項	①他者や自己との「対話」による道徳教育の推進 ②学校・家庭・地域が連携した道徳教育の推進		
評価のポイント	○道徳教育の全体計画・年間指導計画の作成・改訂実績 ○自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合 ○保護者や地域への道徳授業の公開実績		
内部評価	B	外部評価	B

評価項目	ウ 人権教育の推進		
実践事項	①多文化共生社会の実現をめざす教育の充実 ②人権課題の主体的解決に向けた教育の推進		
評価のポイント	○人権教育の全体計画・年間指導計画の見直しと作成実績 ○町人協等での人権学習公開の公開実績 ○いじめは絶対に許されないと思う児童生徒の割合 ○人に役立つ人間になりたいと思う児童生徒の割合 ○講師（人権擁護委員等）招聘による「人権教室」の実施回数実績 ○自校の人権教育の実現のために、全ての教育活動を通じて組織的に取り		

	組んでいる教員の割合		
内部評価	A	外部評価	A

評価項目	エ 「兵庫の防災教育」の推進		
実践事項	①「伝え」「活かし」「備える」実践的な兵庫の防災教育の推進 ②震災からの創造的復興の経験をいかした被災地の支援		
評価のポイント	○防災対応マニュアルの再点検と見直し ○防災訓練等の延べ回数実績 ○「兵庫の防災教育」の推進のための授業や行事を行っている実績		
内部評価	B	外部評価	B

### 実践目標 (3) 育みあう「健やかな体」の育成

評価項目	ア 体力・運動能力向上の推進		
実践事項	①豊かなスポーツライフを継続する資質・能力の育成 ②体力・運動能力向上を図る態度の育成		
評価のポイント	○朝・業間・放課後の時間等を活用した全校運動タイムの実施 ○全国児童生徒体力・運動能力調査の昭和60年全国平均との比較達成率 ○「運動・スポーツをすることが好き」と答える子どもの割合		
内部評価	A	外部評価	B

評価項目	イ 食育・健康教育・安全教育の推進		
実践事項	①食育の組織的・計画的・継続的な推進 ②積極的に健康な生活を実践する力を育む保健教育の推進 ③危機に対し、適切に対応できる力を育む安全教育の推進		
評価のポイント	○栄養教諭等による食育指導の実績 ○栄養指導・食育指導・アレルギー対応訓練を実施した実績 ○手洗い、咳エチケット及び清掃・消毒の指導を行った実績		
内部評価	A	外部評価	A

### 実践目標 (4) 兵庫型「キャリア教育」の推進

評価項目	ア 体系的・系統的なキャリア教育の推進		
実践事項	①小・中一貫したキャリア形成を図る取組の充実 ②キャリアプランニング能力等の育成		
評価のポイント	○小1プロブレム、中1ギャップ解消に向けた幼小や小中連携交流活動の回数 ○将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合 ○キャリアノートを活用した実績		
内部評価	B	外部評価	C

評価項目	イ 社会に触れる機会の充実		
実践事項	①社会参画に必要な態度や能力の育成		
評価のポイント	○地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか		
内部評価	C	外部評価	C

#### 実践目標 (5) 特別支援教育の推進

評価項目	ア 連続性のある多様な学びの充実		
実践事項	①教育的ニーズに応じた指導の充実 ②すべての教職員の学びの継続による特別支援教育についての専門性の向上 ③進学時の引き継ぎ情報を活用した支援・指導の継続と、通常学級における特別支援教育（通級指導）の充実		
評価のポイント	○個別の教育指導計画・個別の教育支援計画（サポートファイル）の活用実績 ○特別支援教育の校内研修の実施 ○特別に支援の必要な幼児児童生徒についての共通理解を図った「子どもを知る会」等の校（園）内会議の実績		
内部評価	A	外部評価	A

評価項目	イ 一貫性のある支援体制の構築		
実践事項	①連携による切れ目ない特別支援教育に関する支援の充実 ②特別支援教育に関する理解啓発の推進		
評価のポイント	○各幼小中で関係機関と連携したサポート会議を実施し、個別の支援の在り方を協議した実績		
内部評価	A	外部評価	A

#### 実践目標 (6) 幼児期の教育の充実

評価項目	ア 幼児期における教育の質の向上		
実践事項	①幼児一人ひとりの発達の特性に応じた質の高い保育の推進 ②幼小教職員による参観、合同研修会等の連携・交流・接続の推進		
評価のポイント	○各園の評価や関係者評価の公表実績 ○円滑な接続・小1プロブレム解消のために小学校と交流連携した回数		
内部評価	A	外部評価	B

評価項目	イ 開かれた園づくり		
実践事項	①学校・家庭・地域社会の連携に向けた取組の充実 ②地域との連携の推進		
評価のポイント	○各園のHP情報発信の実績		



	○保護者との教育相談の実績 ○幼稚園ウィークでの園公開日数 ○預かり保育の実績 ○交流保育や地域との交流活動の実績		
内部評価	B	外部評価	B

### 実践目標 (7) ふるさと学習の推進

評価項目	ア ふるさと意識を醸成する教育の推進		
実践事項	①神河町の魅力を認識し、ふるさと神河に誇りを持つ教育の推進 ②歴史文化に関する教育等の充実		
評価のポイント	○「ふるさと学習」の指導計画への位置づけ ○神河町の自然や歴史、文化、昔話等について説明できる児童生徒の割合 ○ふるさと学習講師派遣実績 ○将来も神河町に住みたいと思う児童生徒の割合 ○神河町の魅力を認識し、ふるさと神河に誇りを持つ教育を推進している教員の割合		
内部評価	C	外部評価	C

評価項目	イ 人々とのふれあいを通じて地域を大切に思う心の育成		
実践事項	-		
評価のポイント	○地域の行事に参加したり、地域の人と交流したりした割合		
内部評価	B	外部評価	B

### ○基本方針2 学びを支える環境の充実

#### 実践目標 (1) 教職員の資質・実践的指導力の向上

評価項目	ア 質の高い教職員の育成		
実践事項	①教職員資質向上研修の充実 ②教職員としての心構えの確立		
評価のポイント	○各学校(園)の自己評価及び学校(園)関係者評価の実績 ○町教職員研修会の開催実績		
内部評価	B	外部評価	B

評価項目	イ 教職員の働き方改革の推進		
実践事項	①ワーク・ライフ・バランスに配慮のある職場環境づくり		
評価のポイント	○勤務時間の適正化(ノー残業デー、ノー部活デー等の完全実施)		
内部評価	B	外部評価	B

#### 実践目標 (2) 学校の組織力の強化

評価項目	ア 組織的効率的な学校運営を進める		
------	-------------------	--	--

実践事項	①学校評価を活用した運営改善と評価結果の公表		
評価のポイント	○各校園の評価や関係者評価の公表		
内部評価	A	外部評価	B

評価項目	イ 地域・家庭と連携したいじめ等問題行動・不登校への対応		
実践事項	①「豊かな人間性を育む、魅力ある学校づくり」の推進 ②いじめ等問題行動対策の推進 ③不登校等対策の推進		
評価のポイント	○いじめの実態把握のためのアンケート調査と学校相談週間の実施実績 ○「神河町いじめ防止基本方針」に基づく校内研修の実績 ○認知したいじめに適切に対応し、解消した割合 ○不登校児童生徒・問題行動を起こした児童生徒への適切な指導 ○不登校支援員の配置実績 ○「学校は楽しい」と思う児童生徒の割合 ○悩み等を相談できる人がいる児童生徒の割合		
内部評価	B	外部評価	B

#### 実践目標 (3) 修学環境の整備・充実

評価項目	ア 安全・安心な教育環境整備の推進		
実践事項	①老朽化対策、トイレ改修、空調設備等の充実 ②子どもの安全を守る体制の推進		
評価のポイント	○安全点検の実施と危険箇所の修繕の実績 ○交通安全教室・防犯教室・避難訓練等の実績 ○学校(園)における危機管理・防災対応マニュアルの再点検と見直し実績 ○食材の地産地消の割合目標の達成率 ○栄養教諭による栄養教室等の食育指導の実施		
内部評価	B	外部評価	C

評価項目	イ ICT等の先進的な学習基盤の整備		
実践事項	①「主体的・対話的で深い学び」を支援するICT環境の整備		
評価のポイント	○GIGAスクール構想実現に向けた環境の整備状況 ○授業でのICT機器の活用状況		
内部評価	B	外部評価	B

#### 実践目標 (4) 家庭と地域と連携した教育の推進

評価項目	ア 家庭の教育力の向上		
実践事項	①家庭への情報提供 ②親としての学びへの支援		
評価のポイント	○定期的な学校(園)便りの発行実績		

	○各校園のホームページでの情報発信及び更新の取組実績 ○「家庭学習の手引き」による家庭での基本的な生活習慣や家庭学習の大切さの啓発実績 ○子育て学習事業おひさまの延べ利用者実績		
内部評価	B	外部評価	B

評価項目	イ 「地域とともにある学校」づくりの推進		
実践事項	①開かれた学校づくり ②地域全体で子どもを育てる環境づくり		
評価のポイント	○オープンスクール等学校公開の合計日数 ○保護者参観の回数実績 ○学童保育クラブの実績（延べ利用人数） ○講師（地域住民）招聘による「ふるさと学習」の活動実績		
内部評価	B	外部評価	B

## II 社会教育の推進 [学びを広げる力を高める]

### ○基本方針3 人生100年を通じた学びの推進

#### 実践目標 (1) 人権文化の根付くひと・まちづくりの推進

評価項目	ア 「神河町人権尊重のまち」宣言の啓発		
実践事項	①一人ひとりの人権が尊重される社会をめざし、人権意識を育てる取組の推進 ②地区の実態に応じた人権学習支援事業への取組と人権意識の深化		
評価のポイント	○啓発チラシの全戸配布 ○啓発のぼり旗掲揚実績 ○「事前研修」「地区別人権教室」参加人数の比較分析 ○人権啓発講演会への参加人数 ○各校（園）の発表会実績 ○神人教・西人教・兵人教・全人教大会参加実績 ○児童生徒の人権主張への参加実績 ○ポスター・標語等各作成実績と応募実績 ○杉の子学級（小中）での学習実績 ○寺小っ子体験塾での学習実績 ○神崎小ふれあい教室での学習実績		
内部評価	B	外部評価	B

#### 実践目標 (2) 主体的に生きるための学びと場の充実

評価項目	ア 学びの充実 イ 社会教育施設の充実		
実践事項	① ライフステージに応じた学びの充実		

	② 中央公民館・神崎公民館・児童センターきらきら館の活用推進と整備改善、地域全体で子どもを育てる環境づくりの推進		
評価のポイント	○各事業実績 【公民館事業】【シニアカレッジ運営事業】【ふるさと文化祭事業】【公演事業】 ○展示実績 ○図書室・きらきら館の運営実績		
内部評価	A	外部評価	A

### 実践目標 (3) 郷土の歴史や伝統文化に親しみと誇りを感じる心の醸成

評価項目	ア 文化財の保存活用		
実践事項	①地域創生を見据えた文化財保存活用計画の推進 ②神河町の歴史文化遺産の次世代への継承の推進 ③町史編さん事業の推進		
評価のポイント	○「神河町歴史文化遺産保存活用地域計画」の推進と広報 ○歴史資料の調査・研究や保存事業の推進 ○歴史文化遺産の活用と展示実績 ○文化財保護審議会や歴史文化遺産保存活用協議会等の開催実績 ○講師（地域の方）招聘による「ふるさと学習」への派遣実績 ○町史編さん事業の推進		
内部評価	B	外部評価	B

### 実践目標 (4) 生涯を通じたスポーツ活動・交流の促進

評価項目	ア 競技スポーツ・生涯スポーツ・障がい者スポーツの推進		
実践事項	①生涯スポーツの推進 ②体育施設の活用推進と整備改善		
評価のポイント	○ラジオ体操やウォーキングなど日常的なスポーツ活動の取組への啓発 ○各種スポーツ大会参加者数割合 ○各団体への支援実績 ○顕彰実績 ○各体育施設の利用者実績と整備改善状況		
内部評価	B	外部評価	B

### 実践目標 (5) 青少年健全育成の推進

評価項目	ア 学校・家庭・地域が協力し、関係機関との連携のもと青少年の健全育成に向けた取組の推進		
実践事項	①青少年健全育成事業の推進 ②青少年の健全育成に向けた関係機関との連携強化		
評価のポイント	○青少年健全育成各事業の実施実績 ○成人式事業への支援及び実績		

	○補導活動や広報活動、研修活動等の実績		
内部評価	A	外部評価	B

### Ⅲ 教育委員会活動の推進

評価項目	ア 教育委員会の主要な施策や事務事業の推進		
実践事項	①教育委員会の運営 ②教育委員会の支援活動 ③教育委員会の環境整備		
評価のポイント	○研修会への参加実績 ○総合教育会議の実施実績 ○教育委員会の会議回数 ○町教職員研修事業の実績と参加率 ○学校・園・所施設訪問指導助言実績 ○事業の実施と成果 ○学校図書館の図書標準冊数達成率		
内部評価	B	外部評価	B

### Ⅳ 事務及び施設整備の管理

評価項目	(1) 学校教育計画に基づき、学校教育予算の充実に努める		
実践事項	① 図書費・児童生徒用図書 等 ② 文化芸術体験、就業体験 等 ③ 外国語教育推進事業 ④ 園児児童生徒の生活や学習の支援介助員配置		
評価のポイント	○各校園への予算配分や執行状況、及び実績		
内部評価	B	外部評価	B

評価項目	(2) 社会教育計画に基づき、社会教育・生涯教育予算の充実に努める		
実践事項	① 社会教育、体育・スポーツ、人権啓発、文化財、公民館 等		
評価のポイント	○各事業計画に基づく予算執行状況、及び実績		
内部評価	B	外部評価	B

評価項目	(3) 学校施設の改善維持に努める		
実践事項	① 町内各幼稚園、小学校、中学校		
評価のポイント	○安全度、危険度を判断した予算執行状況及び実績		
内部評価	B	外部評価	B

評価項目	(4) 社会教育施設の改善維持に努める		
実践事項	① 体育館、町民温水プール、グラウンド、児童センター、給食センターな		

	ど		
評価のポイント	○施設維持管理の予算執行状況及び実績		
内部評価	B	外部評価	B

評価項目	(5) 中央公民館、神崎公民館施設の改善維持に努める。		
実践事項	① 公民館施設		
評価のポイント	○施設維持管理の予算執行状況及び実績		
内部評価	B	外部評価	B

評価項目	(6) 新型コロナウイルス感染症対策に努める。		
実践事項	① 町内各幼稚園、小学校、中学校 ② 町内各社会教育施設		
評価のポイント	○各学校園・社会教育施設の感染対策等予算執行状況及び実績		
内部評価	A	外部評価	A